

コロンビア経済情勢（8月分）

1 概要

【ポイント】

- 国家統計庁（DANE）は第二四半期のコロンビアの経済成長率が前年同期比 2.8%増となった旨発表。
- コロンビア中央銀行は本年のインフレ目標値を 3.3%に定める旨発表。
- ドウケ大統領はコロンビア最大の ICT 国際会議（ANDICOM）に出席し、情報技術・通信部門の成長促進に関する宣言を打ち出した。

2 本文

主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（16日、当地紙報道）

国家統計庁（DANE）は、第2四半期のコロンビアの経済成長率が前年同期比 2.8%増となった旨発表した。プラス成長が見られた部門別の成長率は、それぞれ農業 5.9%、教育・保健 5.3%、産業 3.7%、貿易 3.6%、レジャー 3.4%、金融 2.7%、電力 2.3%であった。一方、マイナス成長であった部門の成長率は、それぞれ鉱業▲2.7%、建設▲7.6%であった。

（2）中央銀行のインフレ目標値及び経済成長率予測（14日、当地紙報道）

14日、コロンビア中央銀行は、本年のインフレ目標値を 3.3%に定める旨発表した。また、本年の経済成長率を 2.7%と予測した。

（3）ICT 国際会議（ANDICOM）（30日、当地紙報道）

29日、ドウケ大統領は、当国カルタヘナ市において開催されたコロンビア最大の ICT 国際会議（ANDICOM）に出席し、情報技術・通信部門の重要性を強調するとともに、同部門の成長促進を目的とした宣言を打ち出した。同宣言に対する業界の関係者らの反応は好意的なものであった。同宣言は、3つの柱からなり、1点目は同部門に携わる企業に対する法人税の免除である。2点目は、「変容及びデジタル社会」のための高等評議会の設置である。3点目は、情報技術・通信の近代化に係る法律を数週間以内に制定することである。

（4）2018年5月時点の対外債務（中央銀行発表）

コロンビア中央銀行は、2018年5月時点の対外債務額が1,265億1,700万ドルに上り、前年同期比 2.39%増となった旨発表した。また、対 GDP 比は 36.6%となっている。

（5）観光客数の増加（24日、当地紙報道）

レストレポ商工観光大臣は、7月の外国人観光客の数が 65万5,053人となり、前年同月比 17.8%増となった旨発表した。また、年間を通じた増加率は前年同期比 33%の 462万人となっている。

<対外経済関係>

(1) 対日関連 (22日, 当地紙報道)

日本放送協会 (NHK) によると, トウルヒージョ外務大臣は TPP への加盟手続を開始する前に, まずは, 日・コロンビア EPA 交渉を行う意志を表明した。先週コロンビアを訪問した河野外務大臣と「ト」外務大臣との外相会談で同表明がなされたとみられている。同交渉は 2012 年に開始したが, コロンビアの農産品オファーに関する議論に起因し, 同交渉はここ数か月にわたり停滞している。また NHK は, 河野外務大臣がコロンビアに対し TPP への参加を要請した旨伝えている。さらに, 両国の外務大臣は, 自由貿易を推進していくことで一致し, 同様に, 河野外務大臣は地雷除去, 農村開発及びその他プロジェクトを通じてコロンビアに支援を行う用意がある旨述べた。

(2) 対ペルー関連 (31日, 商工観光省プレスリリース)

商工観光省及び農業・地方開発省はペルーの通商観光省及び農業灌漑省と会合を行った。会合の結果, ペルーがコロンビアに課している関税制裁措置を撤廃することが合意された。同措置は, アンデス共同体の協定枠組み内で講じられており, 11 品目が対象, 最大 10% の追加関税が掛けられている。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

6月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比1.3%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

6月の実質小売売上高指数は前年同月比6.3%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

6月の消費者信頼感指数 (ICC) は、15.5%と前月(8.9%)を6.6ポイント上回り、前年同月▲11.7%を27.2ポイント上回った。

(2) 産業動向

(ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

7月の石油生産量は日量86万バレルであり、前年同月比0.5%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による7月のコーヒー生産量は105万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比▲23%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

7月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.35ドル(前月は同1.39ドル、前年同月は同1.53ドル)であった。

(ウ) エネルギー需要

7月のコロンビアのエネルギー需要は5,918GWh、前年同月比4.4%であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

7月の消費者物価上昇率は▲0.13%、生産者物価上昇率は▲0.12%であった。

(イ) 雇用

7月の全国平均失業率は9.7%と、前年同月と同じであった。また、主要13都市の平均失業率は10.1%と、前年同月の11.3%より1.2ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

6月の貿易収支 (FOB) は、7.15億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比19.9%の33.30億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比11.9%の42.28億ドルとなった。

3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2017/6	2018/4	2018/5	2018/6
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	-1.9	10.5	2.9	1.3
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	0.4	8.3	4.0	-0.3
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	1.0	6.3	5.9	6.3
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	180.7	208.9	199.5	168.9
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	17/7	18/5	18/6	18/7
(ア) 全国平均	9.7	9.7	9.1	9.7
(イ) 主要13都市平均	11.3	10.1	11.1	10.1
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	17/7	18/5	18/6	18/7
(ア) 前月比	0.05	0.25	0.15	-0.13
(イ) 前年同月比	3.4	3.16	3.2	3.1
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	17/7	18/5	18/6	18/7
	5.50	4.25	4.25	4.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	17/7	18/5	18/6	18/7
(ア) 月初	3,050.43	2,809.92	2,889.32	2,930.80
(イ) 月末	2,995.23	2,879.32	2,930.80	2,875.72
(ウ) 最高値	3,092.65	2,925.67	2,945.09	2,930.80
(エ) 最安値	2,995.23	2,809.92	2,828.42	2,861.70
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	17/7	18/5	18/6	18/7
(ア) 月初	1,475.15	1,565.67	1,564.47	1,561.27
(イ) 月末	1,481.37	1,546.71	1,577.01	1,526.20
(ウ) 最高値	1,492.00	1,571.47	1,577.01	1,570.90
(エ) 最安値	1,467.37	1,516.71	1,522.66	1,536.13
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	17/6	18/4	18/5	18/6
(ア) 輸出額 (FOB)	2,777.4	3,716.6	3,681.6	3,330.4
(イ) 同 年内累計	17,461.9	13,382.5	17,064.1	20,394.5
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,778.8	4,238.3	4,513.3	4,228.4
(エ) 同 年内累計	22,839.7	15,691.0	20,204.3	24,432.7
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	17/7	18/4	18/5	18/6
	488.6	512.7	531.4	494.0
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	17/7	18/5	18/6	18/7
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,518	9,138	9,138	8,518
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	17/7	18/5	18/6	18/7
(ア) 単月	18,625	20,589	18,324	19,358
(イ) 年内累計	131,726	95,167	113,491	132,849